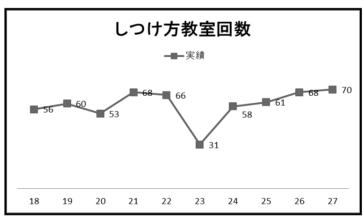
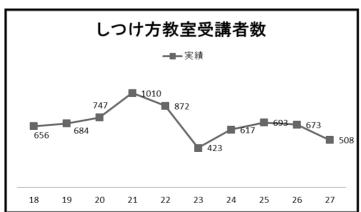
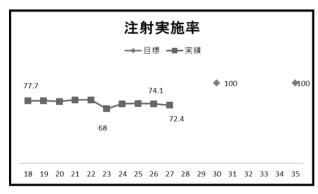
事 業 名			事業	内 容			
	事業の目的	犬の飼い主に により、人と動			闘する知識等を習得させること		
	事業の概要	養等に関する	学科講習及び	デモ型、個別指	飼い犬の生理、習性、適正飼 領導型等の実技講習を併せて 識及び技術の普及啓発を図		
	指標の設定	①活動指標: しつけ方教室の開催回数					
 飼い犬等の	旧様の改定	②成果指標:しつけ方教室の受講者数					
しつけ方教室		基準値	H26年度 実績	H27年12月末 中間実績	※H27年度猫の講習会 開催状況		
	①活動指標	56回	68回	73回	県北(1回、9名) 郡山市(3回、82名)		
	②成果指標	656名	673名	590名	40円10(3円,02石)		
	施策の方向	当該事業を積極的に推進することにより広く県民の間に飼い犬の適 養に対する関心と理解を深める。 また、近年、猫の苦情が増加傾向にあることから、従来のしつけ方教に加え、猫に特化した講習会を開催するなど、しつけ方教室のあり方にいても検討していく。					

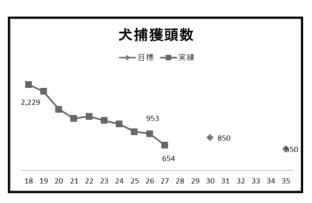


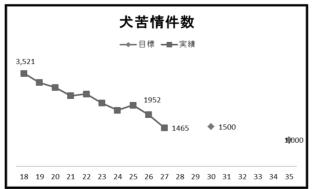


資料2

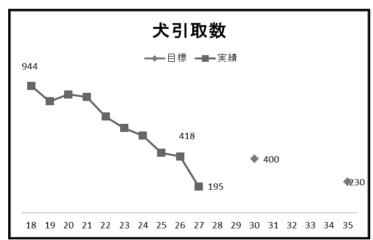
事 業 名			事業	内 容				
	事業の目的	無登録、未活安心できる生活			一掃を重点的に	こ行い、安全で		
	事業の概要		市町村と連携して積極的に動物の適正飼養についての情報提供と啓発 舌動を行うとともに、無登録・未注射犬及び放置犬の一掃を実施する。					
		①成果指標:	狂犬病予防注	射実施率				
	指標の設定	②成果指標: 犬の捕獲頭数						
 動物愛護管理		③成果指標:犬苦情処理件数						
強化対策事業		基準値	H26年度 実績	H27年12月末 中間実績	H30年度 中間目標	H35年度 最終目標		
	①成果指標	77.7%	74.1%	72.4%	100%	100%		
	②成果指標	2,229頭	953頭	654頭	850頭以下	550頭以下		
	③成果指標	3,521件	1,952件	1,465件	1,500件以下	1,000件以下		
	施策の方向	適正飼養や動物愛護に関する啓発用ポスター、チラシの作成配にホームページ等のさらなる充実を図り、効果的な啓発に努めてまた、市町村とより一層連携し、啓発活動を実施していく。						

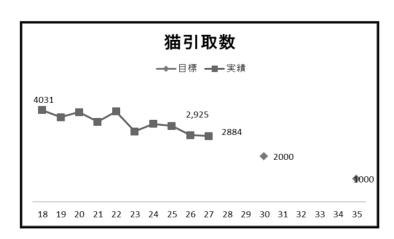






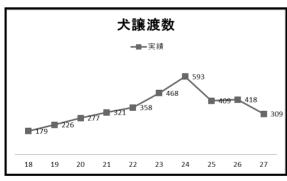
事 業 名			事 業	内 容				
	事業の目的	動物愛護法に 取りを行う。	基づき、犬及び	が猫について飼	養が困難となっ	た者等から引		
	事業の概要	保健福祉事 取りを実施す		において、動物	愛護法に基づき	犬及び猫の引		
	指標の設定	①代表指標:	①代表指標: 犬の引取り数					
 - サロバ社の	相続の設定	②代表指標: 猫の引取り数						
犬及び猫の 引き取り事業		基準値	H26年度実績	H27年12月末 中間実績	H30年度 中間目標	H35年度 最終目標		
	①代表指標	944頭	418頭	195頭	400頭以下	230頭以下		
	②代表指標	4,031匹	2,925匹	2,884匹	2,000匹以下	1,000匹以下		
	施策の方向	いて啓発する		りを依頼する飼	敵底と繁殖制限 養者に対する指			

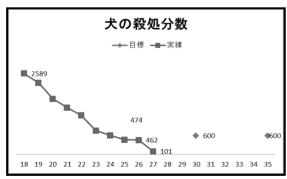


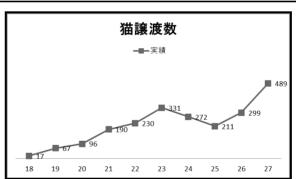


資料2

事 業 名			事 業	内 容				
	事業の目的	収容動物を	希望者に譲渡し	少 処分数を減少	させる。			
	事業の概要		を推進するとと		び猫の譲渡要領 一ジを活用して			
		①成果指標:	犬の譲渡数					
	指標の設定	②成果指標:猫の譲渡数						
	191条の改定	③代表指標: 犬の殺処分数						
犬及び猫の譲渡事業		④代表指標: 猫の殺処分数						
		基準値	H26年度実績	H27年12月末 中間実績	H30年度 中間目標	H35年度 最終目標		
	①成果指標	179頭	418頭	309頭				
	②成果指標	17匹	299匹	489匹				
	③代表指標	474頭	462頭	101頭	600頭以下	600頭以下		
	④代表指標	3,063匹	2,592匹	2,274匹	2,000匹以下	1,000匹以下		
	施策の方向			行っている譲渡 など、譲渡事業を	に加え、全県下 を推進していく。	合同の譲渡会		

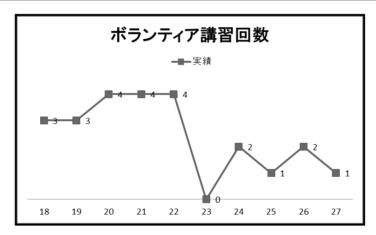


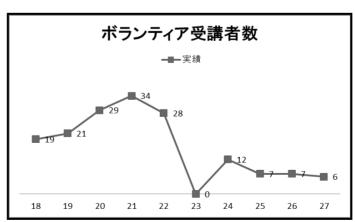




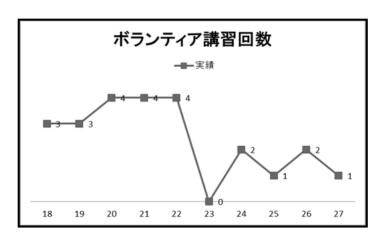


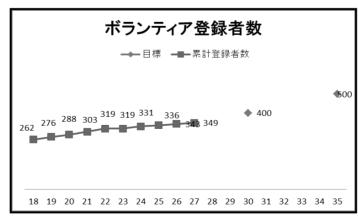
事 業 名			事業	内 容		
	事業の目的			:適正飼養等を [:]]の共生の推進	普及啓発する動物愛護推進ボ を図る。	
	事業の概要	動物愛護推	進ボランティア [:]	を養成するため	の基礎講習会を開催する。	
	指標の設定	①活動指標:講習会開催回数				
 動物愛護ボランティア	拍標の改定	②成果指標:	受講者数			
養成講習会		基準値	H26年度実績	H27年12月末 中間実績		
	①活動指標	3回	2回	1回		
	②成果指標	19名	7名	6名		
	施策の方向	新たなボランティアを育成するとともに、福島県動物愛護ボランティア 員の資質向上のための講習会の開催を検討する。 なお、現行の講習会の内容については、今後、見直しを検討していく				



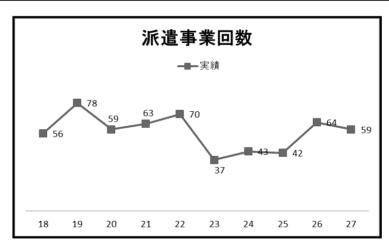


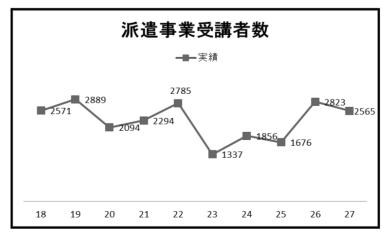
事 業 名			事業	内 容		
	事業の目的	ボランティア	との連携を図る	らため、ボランテ	ィアの登録を推	進する。
	事業の概要				構者に対し、県で を行い登録者を	
	指標の設定	①活動指標:	講習会開催回	数		
		②代表指標:	登録者数			
動物愛護 ボランティア登録		基準値	H26年度実績	H27年12月末 中間実績	H30年度 中間目標	H35年度 最終目標
	①活動指標	3回	2回	1回		
	②代表指標	262名	343名	349名	400名	500名
	施策の方向	引き続き講習会時に協働事業の説明を行っていくが、一方的ならないよう需要と供給のバランスを見極めながら事業の方向性及の継続等について検討していく。 また、各地区動物愛護ボランティア会の活動状況及び要望等に把握し、必要な支援を行っていく。				



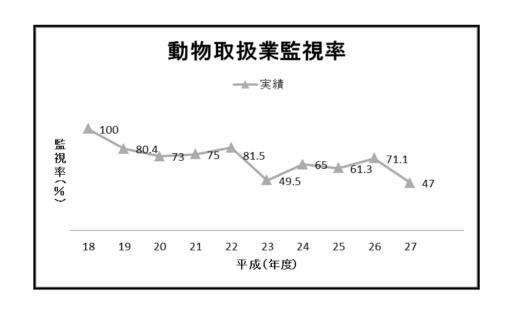


事 業 名			事 業	内 容				
	事業の目的	児童期からの	の動物愛護教育	育の充実を図る	00			
	事業の概要	や犬等の身近	保健福祉事務所の獣医師を小学校に派遣し、学校で飼育している動物 や犬等の身近な動物の正しい飼い方等について、パワーポイントや実際 こ動物を活用した触れ合い体験学習等(座学及び触れ合い)を実施する。					
	指標の設定 ①活動指標: 開催回数							
 小学校への		②成果指標:受講者数						
		基準値	H26年度実績	H27年12月末 中間実績				
	①活動指標	56回	64回	59回				
	②成果指標	2,571名	2,823名	2,565名				
	施策の方向	児童期からの動物愛護教育は生命尊重や友愛の気風を醸成するうえ大変重要であることから、今後も引き続き当該事業を継続していく。また、事業の実施にあたっては、動物とのふれあいが伴うことが多いから、獣医師会や各地区動物愛護ボランティア会と協働し、動物福祉や染症予防にも配慮する。						

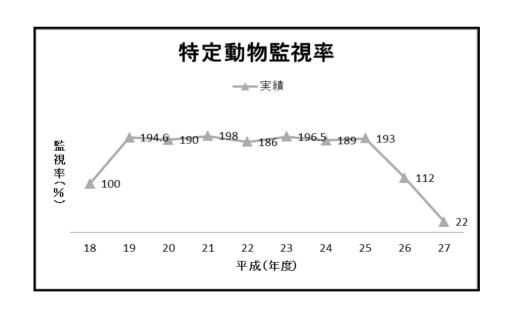




事 業 名			事業	内 容			
	事業の目的	に合致している	るか、また、展っ か等を監視指導	示動物等の飼着	理に関する法律 を及び保管に関 、展示動物等の きを図る。	する基準が遵	
	事業の概要				点的に動物取扱 準の遵守状況等		
 動物取扱業者に	指標の設定	①活動指標: 監視率					
対する監視指導		②代表指標:動物取扱業施設における違反件数					
		基準値	H26年度実績	H27年12月末 中間実績	H30年度 中間目標	H35年度 最終目標	
	①活動指標	100%	71.1%	47.0%			
	②代表指標	0件	0件	0件	0件	0件	
	施策の方向	引き続き動物 管理の普及啓		対する立入指導	を実施し、動物の	の愛護と適正	



事 業 名			事業	内	容		
	事業の目的				る監視指導を実施し 侵害の防止を図る。	ノ、特定動物に	
	事業の概要				人の生命、身体又は 的な施設の立入検		
	指標の設定	①活動指標: 監視率					
特定動物飼養者に		②代表指標:特定動物飼養施設における違反件数					
対する監視指導		基準値	H26年度実績	H27年12月 中間実績		H35年度 最終目標	
	①活動指標	100%	112%	27%			
	②代表指標	0件	0件	1件	0件	0件	
	施策の方向				Z入検査を実施し、 書の防止を図る。	特定動物によ	



事 業 名			事 業	内:	容		
	事業の目的		勿取扱責任者を		様成と社会的責任を果たせるよう 肝修会を開催し、動物取扱業者全		
	事業の概要				物取扱責任者を対象に動物愛護この研修会を実施する。		
	指標の設定	①活動指標:開催回数					
動物取扱責任者	拍標の設定	②成果指標:受講率					
研修事業 		基準値	H26年度実績	H27年12月 中間実績			
	①活動指標	8回	10回	0回			
	②成果指標	72.0%	92.7%	0.0%			
	施策の方向 法律に定められた規定であるため、未受講者に対し指導すると 研修会の開催回数を増やすなどして、受講率の向上を図っていく						

